

次に当社革製品の製作工程を説明いたします。

牛革アイコスケースの製作
1-① 作業前清掃



1-② 作業前清掃 乾拭き



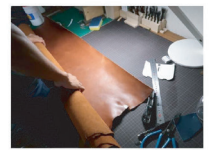
26



2-① 革の選定 牛革(ステア)
タンニン鞣しオイルレザー



2-② 革の選定
使用部分の選定



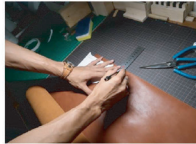
27



3-① 革の裁断 採寸



3-② 革の裁断 寸法より大き目

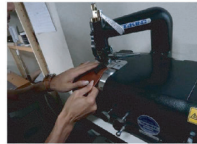


28

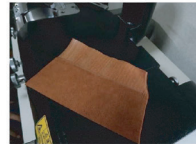


4-① 革の削ぎ

革ぞぎの機械
本来ならば1枚全部を削ぎますが、当社の機械では革の縁部分の削ぎ専用の機械しか無いので、革をずらしながら、全面を削いでいきます。機械がない時は、ナイフで削ぎ落としました。



4-② 革の削ぎ



29



5 革の裏地調整

トコノールを使用し、革の裏地を滑らかにして、柔らかくする。



トコノール塗布



トコノールをガラス板を使用し全面に伸ばす。

30



6-① 罫書き

事前に型を作っておき、その型に合わせてカットする線を入れます。



6-② 罫書き



31



7-① カット

罫書き線に合わせてカットする。
直線部分は定規を当てる。曲円部分は慎重に



7-② カット



32



7-③ カット完了

周りのカットが完了、罫書きが残っている部分は後でカットする。



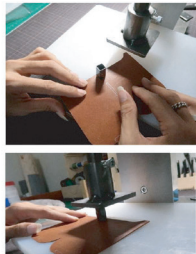
7-④ カット 型紙と合わせる



33



8-① 型抜き



8-② 型抜き



34



9-① ログマーク入れ 押し印

①押し印: 革に凹みのみを入れログマークを入れる。
②ホットスタンプ: 革に凹みと色(金箔・銀箔等)を入れログマークを入れる。



9-② ログマーク入れ
ホットスタンプ



今回の作成に使用している

35



9-③ ログマーク入れ



9-④ ログマーク入れ



36

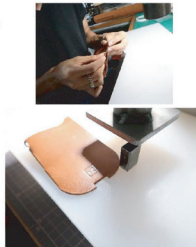


10-① 合せ部分の型抜き



両面テープ貼り

10-② 合せ部分の型抜き



37



11 縫合部穴あけの罫書き



38



12-① 縫合部穴あけ

2本ひし目打ち
曲線部

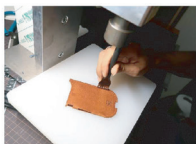


39



12-② 縫合部穴あけ

6本ひし目打ち
直線部



40



13 穴あけ部の裏地調整

両面テープを剥がした後、トコノールを使用し、革の裏地を滑らかにして、柔らかくする。



41



14-① 縫合

縦引き縫を使用する。
針は紐の両側に取り付け。



42

